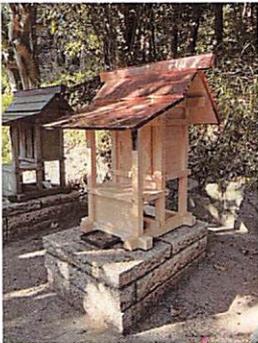




津島神社の末社を新調しました！ ～津島末社再建立遷座（山神社）～

津島神社の末社（山神社）が、令和2年7月に、倒木の被害にあい、大きく破損してしまいました。すぐに新しい末社を準備するとともに、精抜き式（仮殿遷座祭）と、精入れ式（本殿遷座祭）を行い、新しい末社に神様を入れました。

新調された末社
（山神社）



仮殿遷座祭の様子
令和2年9月12日（土）



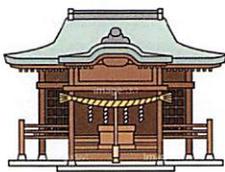
本殿遷座祭の様子
令和2年11月21日（土）



末社（まっしや）って何？

末社とは神社の境内にある小さな社のことで、津島神社に関係が深い神様が祀られています。あまり目立たないですが、津島神社には本殿の両脇に計12もの末社があります。

【拝殿・本殿】



【末社】



精入れ（しょういれ）って何？

新しい社に神様を入れる儀式のことです。それにより単なるものだった社が、拝礼する対象になります。逆に神様に社から出ていただくことを、精抜き（しょうぬき）といいます。

【精入れ】



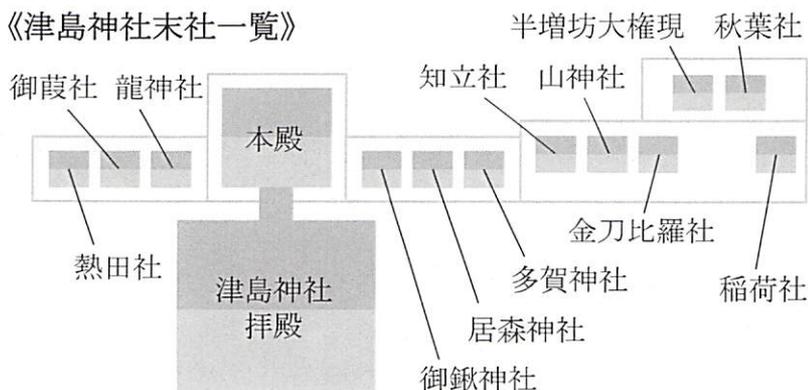
【精抜き】



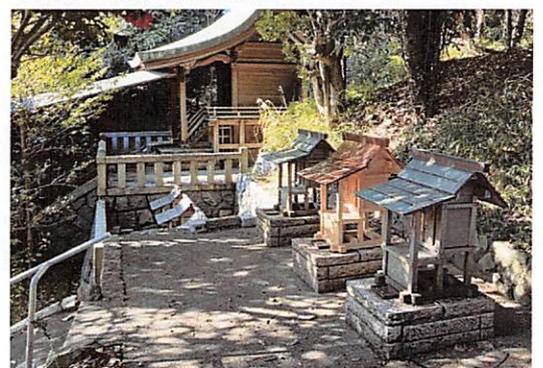
津島神社の末社を参拝してみよう！

津島神社にある末社には、熱田社や金刀比羅社、稲荷社など有名な神社もあります。末社に参拝することで、なかなか行けない地方の神様にお参りすることができるのです。また、末社には参拝する手順や順番等の決まりは、特別ないようです。

《津島神社末社一覧》



本殿の両脇に並ぶ末社





津島神社、本宮神社で元旦祭を開催しました！

令和3年元旦に、津島神社、本宮神社でそれぞれ元旦祭を開催しました。氏子総代、区議、関係団体にて年始をお祝いするとともに、本年の樽水区の多幸を祈願しました。

津島神社 元旦祭の様子
令和3年1月1日（金）

本宮神社 元旦祭の様子
令和3年1月1日（金）

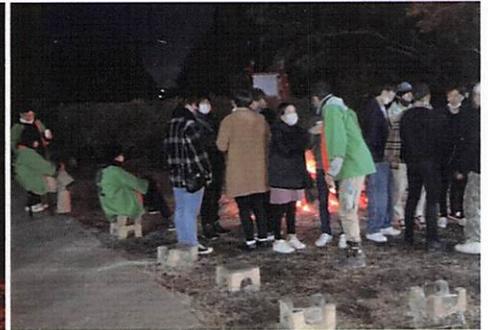
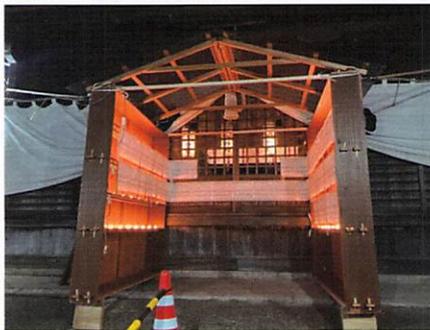


津島神社 百八燈のご献燈 ありがとうございます。

本年も津島神社、百八燈へ多くのご献燈いただき、誠にありがとうございました。皆様の安全・健康を祈願し、津島神社拝殿前に献燈しました。また昨年の大晦日には厄歳の皆様（申酉会）に、お焚き上げ（焚火）と振る舞いをさせていただきました。

百八燈の様子 津島神社拝殿前
令和2年12月31日（木）

厄歳（申酉会）によるお焚き上げと振る舞いの様子
令和2年12月31日（木）



本宮神社 千本幟のご奉納 ありがとうございます。

本年も本宮神社、千本幟へ多くのご奉納をいただき、誠にありがとうございました。精入れ式にて御祈祷するとともに、本宮神社の境内周辺、参道に納めました。

千本幟 筆入れの様子
令和3年1月1日（金）

本宮神社に並ぶ千本幟
令和3年1月1日（金）

千本幟 精入れ式の様子
令和3年1月11日（月）





津島神社で祈年祭を開催しました！

令和3年2月11日に、津島神社にて祈年祭を開催しました。樽水区の関係者と、組長の方々に、樽水区の今年の五穀豊穰、産業発展などを心をこめて祈願いたしました。今年こそは、新型コロナウイルスが収束し、樽水区に平穏な日常が戻ることをお祈りします。

津島神社 祈年祭 令和3年2月11日（木）



祈年祭（きねんさい）って何？

祈年祭は、春の耕作始めにあたり、五穀豊穰（ごこくほうじょう）を祈るお祭りのことです。別名「としごいのまつり」とも呼ばれています。「とし」とは稲の美称であり、「こい」は祈りや願いのことで、お米を始めとする五穀の豊かな実りを祈ることを意味します。毎年2月に行われます。

●祈年祭はその年の五穀豊穰を願うお祭りです。

伊勢神宮の祈年祭の様子



昨年11月 秋葉山本宮秋葉神社、奥山半僧坊大権現、祈願。

昨年令和2年11月17日に氏子総代を中心に、津島神社に縁のある、秋葉山本宮秋葉神社と、奥山半僧坊大権現を訪問し、祈願を行いました。秋葉山本宮秋葉神社は全国の秋葉神社の総本山で、火の神様が祀られています。一方の奥山半僧坊大権現には、海運の神様が祀られています。津島神社にも、二つ神社の末社が並んで建てられています。

秋葉神社訪問 令和2年11月17日（火） 奥山半僧坊訪問 令和2年11月17日（火）



今後の予定： 令和3年2月17日（水） 豊川市 三国一之宮砥鹿（とが）神社 祈年祭参加。



みかわのくにいちのみやとが

三河国一之宮砥鹿神社の祈年祭にて祈願しました

令和3年2月17日に、樽水氏子総代にて豊川市にある三河国一之宮砥鹿神社を訪問し、祈年祭に参加しました。砥鹿神社は樽水本宮神社(本宮山)の本社でもあり、樽水に縁のある神社です。また縁結びの神様や、日本一大きなさざれ石があることでも有名です。

砥鹿神社 令和3年2月17日(水)

参加した氏子総代



祈年祭の様子

日本一大きいさざれ石(開運石、子産石)



樽水の氏神様をまつる『津島神社』について知ろう！

樽水区の氏神様は津島神社にまつられています。御祭神は日本書紀でも有名なスサノオノミコトとクシナダヒメです。津島神社の歴史は古く、1616年(元和2年)再建との記録もあり、400年以上の歴史があります。今年度の春祭りは、秋に延期の予定ですが、津島神社の御祭神をまつる例年祭(神事)は、感染対策の上、関係者のみで開催する予定です。

明治時代の津島神社

大正時代の津島神社





津島神社で例年祭を開催しました！

令和3年4月18日に、津島神社にて例年祭を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染拡大のため、春のお祭り行事は中止となりましたが、関係者で神事のみ執行了しました。樽水地区の代表の方々に、樽水区の安寧と発展、繁栄を祈願させていただきました。



例年祭にあわせて津島神社、本宮神社の清掃活動も行いました。

毎年、元旦祭と例年祭の前に、老人会の皆様の協力のもと、津島・本宮神社周辺の清掃活動を行っています。今年は4月3日に津島・本宮神社周辺の落ち葉拾いや拝殿の掃除を行いました。樽水山車委員会の皆様も参加し、例年祭に向けた準備を整えました。老人会、樽水山車委員会の皆様ご協力ありがとうございました。



樽水囃子保存会、CCNC放送用の撮影をしました！

毎年常滑市で開催されていた伝統芸能囃子発表会がコロナ禍の影響で中止となり、CCNCでの録画放送に変更となりました。令和3年3月6日に、樽水囃子保存会と樽水区関係者で演奏の撮影を行いました。昨年樽水区に復活した山車の前で、小若を中心に二曲を演奏しました。なおCCNCの放映についてはすでに終了しています。

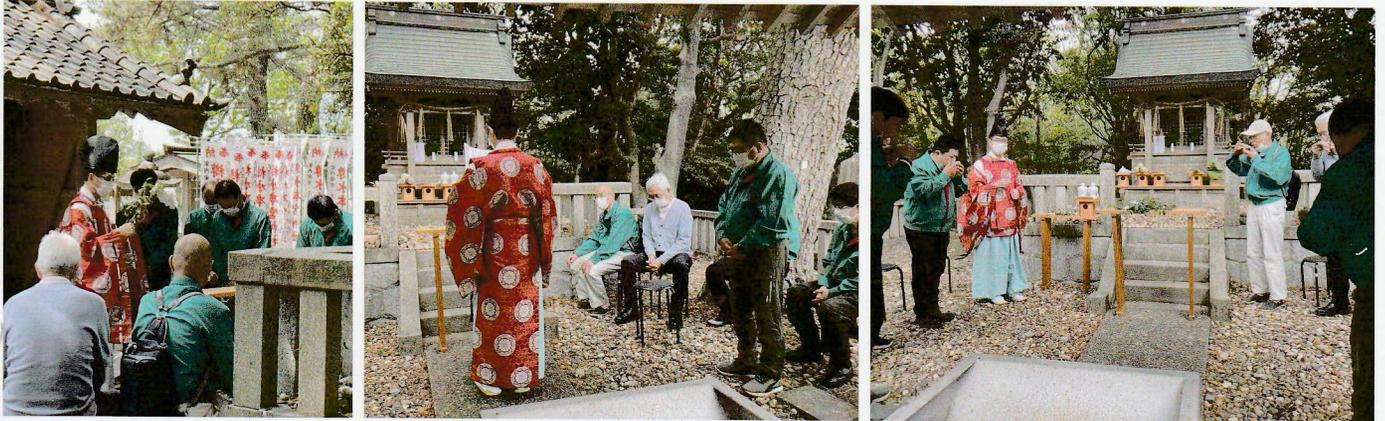


今後の予定： 令和3年5月1日（土） 樽水本宮神社 例年祭開催



本宮神社で例年祭を開催しました！

令和3年5月1日に、本宮神社にて例年祭を開催しました。樽水地区の代表の方々に神事を行い、樽水区の安寧と発展、繁栄を祈願させていただきました。



本宮神社に鈴・鈴緒を新たに設置しました。

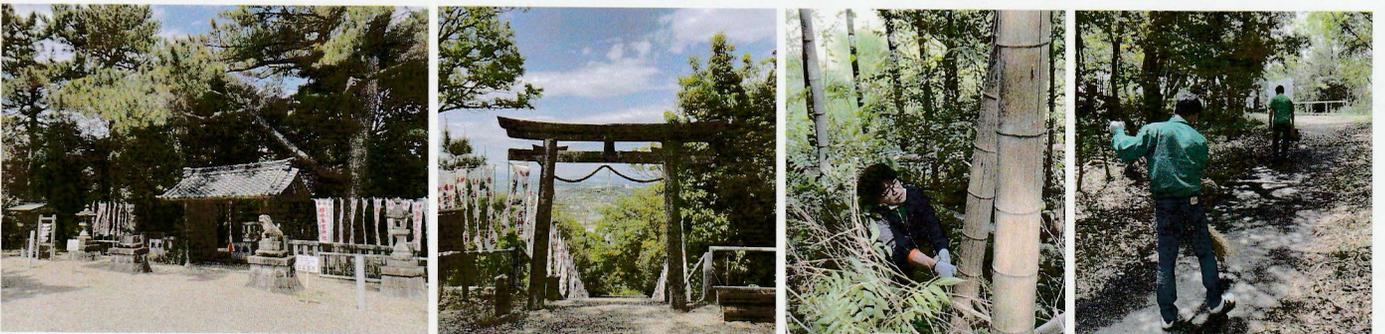
本宮神社の例年祭にあわせて、拝殿に鈴と鈴緒を新たに設置しました。この鈴は昭和54年度生まれの樽水厄歳会「己未会」からの寄付によるものです。鈴を鳴らすことは「祓い清める」と「神様をお呼びする」の2つの意味があります。本宮神社訪問の際には是非鳴らしてみてください。



本宮神社、本宮山の歴史を知ろう！

本宮神社は樽水区本宮山の山頂にある神社です。御祭神はオオナムチノミコトで、社伝によれば、文政10年（1827年）澤田勘四郎が三河国砥鹿（とが）神社より勧請しました。

また平成23年には樽水区関係者による『本宮山プロジェクト』が結成され、本宮山一帯の荒れた山林や神社周辺の整備を開始しました。平成27年には「里山整備事業」として遊歩道、休憩所、展望台等が整備され、本宮山は市民の憩いの里山として甦りました。



今後の予定： 令和3年6月6日（日） 樽水津島神社 農神祭開催



津島神社で農神祭を開催しました！

令和3年6月6日に、津島神社にて農神祭を開催しました。農神祭とは書いて字のごとく、農事をつかさどる神様に、稲作等の豊穰を祈願するお祭りです。樽水地区の代表の方々に神事を行い、樽水区の安寧と発展、五穀豊穰を祈願させていただきました。

神事の様子



祝詞をあげる神官



樽水区に広がる田園風景



樽水の天神社（学業の神様）をお参りしよう！

津島神社の拝殿西側に天神社の小さな社があります。天神社の祭神は学問の神様で有名な『菅原道真公』です。学業上達、受験合格等の御神徳があります。現在の天神社は移設されたもので、昔は『天神山』（津島神社西側にかつて存在した山）の中腹にあったそうです。平成30年の集中豪雨で、天神社近くの法面（津島神社裏山法面）が崩れた際には、中野秀昭さんから大量の土管を御寄付いただき、修復工事を行いました。

天神社の社



御由緒書き ※文字は補正



昭和20年頃の天神社



土管で修復した津島神社裏山法面



昭和35-36年子丑会の方々から御寄付をいただきました。

令和3年5月23日に、昭和35-36年子丑会の代表の方が樽水公民館を来訪され、還暦のお祝いとして、樽水区氏子総代に多額の御寄付をいただきました。誠にありがとうございました。頂戴した寄付金は樽水区の神社活動のために、有効に活用させていただきます。



昭和35-36年 子丑会

谷川 量祐	浜田 明利	竹内 康晃
杉江 幸弘	山崎 剛	土橋 広司
竹中 久雄	浜田 和宣	中野 勇二



本宮山プロジェクト（本宮山整備事業）は10年目を迎えました

樽水区の里山「本宮山」の整備・保全を目的に、平成23年に樽水区関係者で『本宮山プロジェクト』が結成されました。年5回の活動を継続し、今年で発足10年目を迎えました。整備活動以外にも、本宮山の魅力を発信するため、タケノコ掘りや写生大会などを開催しています。本宮山は今後も区民の憩いの場としての役割を果たしていきます。

整備活動の様子



玉砂利の入替 中野省吾さん提供



タケノコ掘りの様子



写生大会の様子



本宮山（本宮神社）の見どころ紹介

本宮山には様々な見どころがあります。その一部をご紹介します。

その1:『さざれ石』

「君が代」に詠われている小石が集まった奇石で、安産の御利益があります。平成3年に半田亀崎から譲り受けました。



その2:『展望台』

伊勢湾、セントレアを一望でき、遠くは鈴鹿山脈まで望めます。インスタ映えする絶好のフォトスポットです。



その3:『遊歩道』

本宮神社を中心に森林、竹林など様々な遊歩道が整備されています。ハイキングやトレッキングを楽しめます。



その他

本宮山にはその他にもたくさんの見どころがあります。詳しくはホームページまで！

樽水本宮山ホームページ

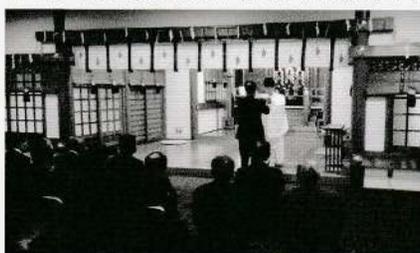
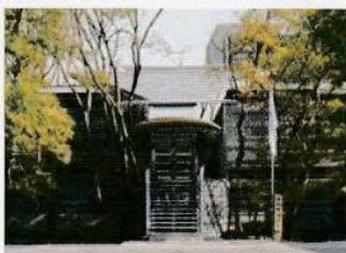


<https://tokonamescene.wixsite.com/hongusan>

愛知県神社庁 知西支部とその活動について

愛知県神社庁とは愛知県内の神社を包括する組織で、本部は熱田神宮にあります。神社祭事の指導や、地域の神社活動の支援等を行っています。樽水区は知西支部に所属し、他地域の氏子総代、神官と連携し活動しています。今年度は新型コロナの影響のため、集会等は中止となっていますが、地域神社の活性化のため、活動は継続しています。

愛知県神社庁本部（熱田神宮） 神宮大麻暦頒布始奉告祭（平成30年）



■令和3年度 知西支部の活動（直近）

- 5月23日 京都市南宮参拝（中止）
- 6月13日 知西支部総会（中止）
- 7月 西浦地区総会（中止）
- 9月26日 伊勢神宮参拝（未定）

今後の予定： 9月5日（日）本宮山プロジェクト



樽水囃子保存会について

樽水囃子保存会は樽水に伝わる伝統神楽を伝承するため、平成2年に組織されました。祭礼での囃子の奉納・披露だけでなく、子供たちへの囃子の指導や常滑市伝統芸能発表会での演奏もしています。平成6年には大太鼓を積む花車が製作され、お神楽周りを開始。今後は樽水区に導入された山車と共に、樽水区を大いに盛り上げてくれることでしょう。

お神楽周りの出発式（花車とともに）



伝統芸能発表会（常滑市文化会館で披露）



津島神社例年祭（春祭り）での囃子披露



今年度の伝統芸能発表会（CCNCでの録画放送）



樽水囃子保存会では会員（こども～大人）を募集しています！

樽水囃子保存会では、囃子を通じて樽水区を盛り上げてくれるメンバーを募集しています。難しい横笛でも、数か月で演奏できるようになります。まずはお気軽にお問い合わせください。

代表者

渡邊 博隆
(わたなべひろたか)



- ◇樽水囃子保存会 会長
- ◇保存会創設からのメンバー
- ◇元樽水区議会議員

参加費用

- ◇入会金・月謝等 一切不要
- ◇楽器や衣装も無償で提供
- ◇対象：小学3年生～大人
- ※小学1年生～でも家族会員がいれば可

練習時間・場所

- ◇毎週日曜日 樽水公民館 2階
- 17:00～18:00
- ◇感染対策を徹底しています。

見学・体験入会

- ◇初心者大歓迎！いちからやさしく指導します。
- ◇見学・体験入会は自由。いつでもお気軽にどうぞ！
- ◇大人のサポーターも募集しています。



連絡先

樽水公民館 TEL:0569-35-4650
email: tarumihayashi@gmail.com

お気軽にお問い合わせください。

伝統芸能囃子発表会 CCNC放送動画



特典

- ◇練習後に毎回お菓子がもらえます。
- ◇祭や発表会への参加。山車に乗れるかも!?
- ◇ナガシマへの遠足やクリスマス会、BBQ等
たくさんのお楽しみイベントがあります。



樽水の祭を盛り上げるため、樽水祭典部が立ち上がりました。

樽水祭典部は、毎年樽水地区で行われる祭礼を統括する団体です。5年前より山車の準備活動を行ってきた『樽水山車委員会』と『囃子保存会』が一つとなり、今年から本格的な活動をスタートしました。樽水地区を盛り上げるため、山車を中心とした新しい祭を計画していきます。区民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

樽水祭典部 発足式 (R 3. 8. 7)

春の例年祭の様子



樽水に導入された山車

山車の整備作業の様子



樽水祭典部 部員募集 共に樽水の歴史を作ろう!



樽水祭典部では祭の運営や、山車の曳き回しを通じて、樽水地区を盛り上げてくれる部員を募集しています。祭への熱き想いを共有して、樽水の新たな歴史を作り上げましょう!

募集要項

- その1 樽水の祭礼や準備に参加できるひと。 ※樽水地区在住でなくても可
- その2 18歳以上の成人(性別年齢不問)。 ※祭当日の学生ボランティアも募集
- その3 樽水が好き、祭や山車が好きなひと。

何をするの? (作業内容)

- ◇祭の計画・準備、当日の運営。
- ◇山車の曳き回し、運行、交通警備。
- ◇お神楽巡回、小若(こども)のお世話。

樽水地区の祭礼日程(予定)

- ◇春の祭礼:毎年4月の第3日曜日
- ※約2か月前から準備活動開始。
- ※その他にも山車の試し曳き等あり。

安心してください(サポート)

- ◇若者から年配まで、約40名在籍。
- ◇衣装や食事等は準備します。
- ◇コミュニティ(災害)保険に加入。

樽水祭典部:連絡先

樽水公民館 TEL:0569-35-4650
email: tarumihayashi@gmail.com

まずは、お気軽にお問い合わせください。

facebookで
活動状況を確認



親子でお祭りに参加して
一生ものの思い出をつくらう!
(樽水祭典部&お囃子保存会)



津島神社 七五三詣りのご案内

樽水氏子総代ではお子さまの健やかなる成長に感謝し、将来の幸福を祈願する七五三詣りのご祈祷を受付けております。津島神社の拝殿にて、十分な感染対策を実施の上、安全に祈願させていただきます。是非、地元の氏神様でお詣りください。

津島神社 七五三詣りの概要 **予約必要** ※11/7締め切り

- 【開催日時】 令和3年11月13日(土) 11時30分開始 ※一回のみ
- 【対象児童】 ・3歳の男女児 (令和元年生まれ)
- 【対象児童】 ・5歳の男児 (平成29年生まれ)
- 【対象児童】 ・7歳の女児 (平成27年生まれ)
- ※満年齢等、対象年齢以外でもお受けします。
- 【祈祷料】 お一人 三千元 ※当日納入ください。
- 【授与品】 お札・七五三破魔矢・紅白餅
- 【申込先】 樽水公民館 0569-35-4650
- 午前9時～午後4時 休館日:火曜日・水曜日



津島神社、天神社、本宮神社の御由緒を新調しました。

老朽化していた津島神社、天神社、本宮神社の御由緒を新調しました。御由緒は神社の由来や歴史を伝える大切な設備です。老朽化で文字も読みにくくなっていたため、金属製のものに一新しました。各神社の参拝と合わせて、その由緒に触れてみてください。

新調した津島神社の御由緒



天神社の御由緒



本宮神社の御由緒の新旧比較



厄歳会よりご寄付をいただきました。

昭和54年度生まれ厄歳会(己未会)と、昭和55年度生まれ厄歳会(申酉会)の両団体から樽水区にご寄付をいただきました。寄付金は樽水区の活性化のため、大切に活用させていただきます。樽水区関係者一同、厄歳会のご厚意に感謝申し上げます。

己未会からのご寄付



申酉会からのご寄付



津島神社の板書





津島神社 百八灯とは

百八灯とは、年末年始に津島神社拝殿前に、お名前と一緒に灯明をとますものです。人間には百八の煩惱があると言われ、それにちなんでいます。一年のけがれを落とし、新しい一年の安全と健康の願いを込めて、区民の皆様の多幸をお祈りさせていただきます。

津島神社拝殿前に並ぶ百八灯



津島神社のかがり火



祈りをささげる区民



本宮神社 千本幟の歴史

本宮神社の千本幟は50年以上の歴史がありますが、今のような幟旗での掲揚は昭和63年に本格的に始まりました。家内安全の他、ご希望の御祈願とお名前を書き込んだ幟旗を、一年間本宮神社境内に掲揚します。毎年12月より受付を開始します。

境内に掲揚された千本幟



手書きによる名入れ



風にゆれる千本幟と伊勢湾



本宮神社の御神木を一部伐採しました。

9月28日、本宮神社の御神木でもある松の木の一部を伐採しました。御神木は長年松くい虫の被害があり、薬による対策を継続して参りました。しかし、完全に枯れてしまった一部の枝は倒木の危険もあるため、残念ながら伐採することにしました。伐採に先立ち、9月25日には木霊(こだま)を鎮める祈禱式も執り行いました。

松判造園による御神木伐採



伐採前後の写真



祈禱式の様子

